令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	中小企業の生産性向上促進事業			事業番号	015-052
担当部署名	産業振興	局	産業戦略	部	地域産業課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連 寄与するKPI	有・無	戦略	4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	施策	(4) 成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出	
			有	取組の方向性	②中小企業による新事業の創出			
			有・無	指標名	イノベーション創出につながる事業数			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連 寄与するKPI	有・無	ゴール	ゴール(8)働きがいも経済成長も	ターゲット	8.3	
			有	取組	中小企業の資金調達の円滑化			
			有・無	指標名	女性の就業率			
有	現状値	50.1%(2022年度)	目標値	55.0%(2025年)				
2	関連計画		堺産業戦略					
3	事業開始年度		令和 4 年度		点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)		堺市公益財団法人堺市産業振興センター事業補助金交付要綱 等					

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	堺市・堺市産業振興センター					
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	市内中小企業者	対象数	約25,000	単位	社	
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	市内サービス産業の生産性及び付加価値の向上を促進し、地域産業の重層化、地域経済の底上げ、地域雇用の安定化を図る。					
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	<ul style="list-style-type: none"> 市内サービス事業者に対して、情報発信力向上を主軸としたアウトリーチ及び経営支援を実施する。 堺市産業振興センターにおいて産業DX支援センターを運営し、市内中小企業に対する経営支援体制を強化する。 補助事業により製品・技術開発を支援し、コーディネータによる企業訪問やヒアリング等を通じた、市内中小企業の技術開発ニーズの掘り起こし、事業化・製品化に向けたハンズオン支援を実施している。 市内中小企業のデジタル化を支援するため、堺市産業振興センター内に設置している産業DX支援センターにおいて専門家支援を受けた事業者を対象に、デジタル化に要する経費の一部を補助する。 					
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など						
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	特に基準が設けられ実施している事業ではない。					
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	堺市産業振興センター、市内企業等					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位	実績	実績		目標	目標
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度
				令和7年度			
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	補助金採択事業のうち、事業化・商品化したか技術的課題の解決や高度な研究開発につながった事業の累計割合	%	目標値	80	80	80	80
		実績値	74	76			
		達成率	93%	95%			
	当該指標を選定した理由	上記評価指標が示す補助事業を増加させることが中小企業の製品・技術の高付加価値化や新分野進出の円滑化、ひいてはイノベーション創出につながるものとする。					
	目標値の設定根拠・算出方法	経済産業省の同種の補助金・委託費の達成指標を参考に設定					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位	実績	実績		目標	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
				令和4年度	令和5年度	令和6年度	
	市内サービス事業者へのアウトリーチ数	件	目標値	100	100	100	
		実績値	100	100			
		達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由	本事業の主なターゲットであるサービス事業者は、令和4年度から新たに支援を始めた分野であることから、市内サービス事業者の実態や課題を把握することで、経営課題の解決や生産性の向上につなげることができるため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	サービス価値魅力発掘・発信業務においてアウトリーチする事業者数					

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	中小企業の生産性向上促進事業	事業番号	015-052
-------	----------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	24,764	59,666	53,538	43,061	61,650
13 財源内訳	国支出金	12,757	42,771	24,540	17,111
	府支出金				
	市債				
	その他（産業活性化基金繰入金）		6,914	16,790	15,726
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
	一般財源	12,007	9,981	12,208	10,224
14 人件費 (b)	10,910	18,040	12,798	12,798	16,848
15 年間経費(c)=(a)+(b)	35,674	77,706	66,336	55,859	78,498

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
16 事業費内訳	サービス業の価値魅力発掘・発信業務委託料	R5 決算	11,583	0	会計年度任用職員報酬・通勤費	R5 決算	0	0	
		R6 予算	12,000	0		R6 予算	2,659	2,659	
	堺市産業振興センター事業補助金	R5 決算	11,320	0	総合評価一般競争入札にかかる学識経験者への謝礼金	R5 決算	11	0	
		R6 予算	12,444	2,750		R6 予算	41	0	
	堺市新事業チャレンジ支援補助金	R5 決算	10,193	10,193	中小企業者等支援事業審査委員会報酬	R5 決算	31	31	
		R6 予算	12,000	12,000		R6 予算	102	102	
	堺市中小企業デジタル化促進補助金	R5 決算	9,812	0	会場等借上料	R5 決算	0	0	
		R6 予算	20,000	20,000		R6 予算	106	106	
	堺市中小企業DXリスク軽減補助金	R5 決算	0	0	その他経費	R5 決算	111	0	
		R6 予算	2,000	2,000		R6 予算	298	0	

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
		金額	金額
① 市内サービス事業者へのアウトリーチ数	件	100	100
② 上記①にかかる年間経費	千円	26,397	24,381
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	263,970	243,810

備考（算出についての説明等） ②年間経費は、サービス業の価値魅力発掘・発信業務委託料に人件費を加えたもの

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 本事業において、堺市内のGDP61%、市内事業所数の81%、市内全従業者の78%を占めるサービス事業者100社へのアウトリーチを行い経営課題のヒアリングを実施。本市のサービス産業は他政令市と比較して相対的に売上高が低い等の事由により、付加価値額及び生産性が低いという課題があることから、アウトリーチ結果などを考慮し伴走支援企業20社を選定。事業者の魅力発掘及び情報発信力強化について支援し、付加価値額及び生産性向上に取り組んだ。伴走支援については20社中、17社に「役に立った」、3社に「どちらかといえば役に立った」と回答いただいております。事業者からの評価は高い。また伴走支援を実施した企業の内10社の取組について、事業の課題や支援内容から他の事業者にも参考になるポイントをまとめた事例集を作成したことで、他事業者への波及効果も期待される。さらに「さかする」の登録促進について電話調査や、登録内容充実化に資するPR活動を実施し周知活動に取り組むことで登録社数の増加につながった。

以上のことから、費用対効果が高い事業であると考えます。

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19 本事業は、「堺市基本計画2025」の重点戦略「人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～」の施策「成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出」の関連事業と位置付けている。

「堺市基本計画2025」では、イノベーションの創出につながる事業数(2021～25年度の累計100件)をKPIに掲げており、当該事業を通じ、新事業チャレンジ支援補助金で製品開発に至ったケースや、センターの伴走型支援で結果につながったケースなど、製品開発の側面からイノベーションの創出につながるものがKPIに寄与する。

本事業にて伴走支援を行った20社へのアンケートでは、支援内容を活かし引き続き情報発信に注力するという回答も多く、地域企業の魅力が継続的に発信されることで「堺市基本計画2025」における戦略4.人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～」の「成長産業や新事業を生み出すイノベーションの創出」に寄与することから、今後も魅力発信に関する支援を行い、サービス事業者の生産性の向上や新商品・新サービスの開発支援などに継続的に取り組む。

また自社の魅力を発掘し強みを認識することで「堺市SDGs未来都市計画」では「中小企業の資金調達の円滑化」や、魅力発信を通じた雇用促進による「女性の就業率」の向上にも寄与する。